

景観からの地域づくり(景観点検) 事業活動 (金ヶ崎町 NPO法人 輝き 事業報告概要版)

テーマ

地域の中心にある老朽建物が景観を損なっており解体・花壇整備により街並みの美化を図る

当地域は国指定の城内諏訪小路要伝統的建造物群保存地区及び国史跡指定鳥海柵跡に隣接し、また中間点でもあり交通の要所ともなっている。

このため、景観点検により空き家を解体することにより防犯・防災上の課題が解消され、併せて花壇整備することにより地域の景観向上に繋がる。

城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区
(武家屋敷) 岩手県内唯一選定：

200M ← 中間(南町) → 300M

国史跡指定 鳥海柵跡

大松澤家



老朽建築物



前九年合戦 安倍宗任城柵



解体後の花壇整備



ねらい

- ① 景観からの地域づくり事業に取り組むことにより、「地域力」を高める。
- ② 「地域づくりは人づくり」であることを実感する。
- ③ 事業の実施により地域の人材把握と活用を図る。

事業効果

- ① 老朽建築物の解体により景観の向上が著しく図られた。
- ② 丁字路の見通しが良くなり交通安全及び交通の利便が図られた。
- ③ 自治会臨時総会の開催により事業の周知と事業実施について満場一致で決定された。
- ④ 来年の岩手国体に「花いっぱい運動」で参加し盛り上げることができる。

今後の取り組み

花壇は3区分されており、自治会・子ども会・老人クラブが協議して責任をもって管理し、ここを通る人々に景観向上により癒しと安らぎを与える。